

局地的な大雨による防災情報（第3報）

白川ダムの流入量が洪水量（200m³/s）を下回り、今後洪水量に達するも込みが無くなったことから、7月29日13時00分に災害対策支部を「警戒体制」から「注意体制」に移行しました。

1. 出水の概要

前線に伴う大雨の影響により、最上川ダム統合管理事務所では、平成23年7月29日10時20分に、白川ダムの流入量が洪水量の200m³/sを超過したことから災害対策支部運営要領（案）に基づき「警戒体制」を設置し警戒にあたっておりましたが、白川ダムで流入量が洪水量を下回り、今後、洪水量に達する見込みが無くなったため、7月29日13:00に災害対策支部を「警戒体制」から「注意体制」に移行しました。

2. 管内ダムの状況

7月29日13:00現在の管内3ダムの状況は次のとおりです。

	流域平均時間雨量（累加）	ダム流入量	ダム放流量
白川ダム	0.0mm（129.0mm）	約158m ³ /s	約191m ³ /s
寒河江ダム	0.0mm（134.3mm）	約37m ³ /s	約56m ³ /s
長井ダム	0.0mm（155.6mm）	約31m ³ /s	約11m ³ /s

※数値は速報値となります。

3. 今後の見通し

ダムからの放流により、下流の河川では、しばらく高い水位が続きますので河川に近づかないでください。引き続き、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158

調査・品質確保課長 齊藤 明（内線271）

電話 0237-75-2311（代表）